

2024年2月9日

各位

会社名 いちご株式会社
代表者 代表執行役会長 スコット キャロン
(コード番号 2337 東証プライム)
問合せ先 上席執行役財務本部長 坂松 孝紀
(電話番号 03-4485-5221)
www.ichigo.gr.jp

CDP 2023 気候変動プログラム 最高評価「A リスト企業」選定のお知らせ

当社は、企業の存在意義は社会貢献であると考えており、サステナブル（持続可能）な社会を実現するための「サステナブルインフラ企業」として大きな成長を図るとともに、事業活動を通じて社会的責任を果たすことを最大の目標としております。

当社はこのたび、環境情報開示に取り組む国際的な非営利団体 CDP による「気候変動プログラム 2023」の評価において、最高評価「A リスト」企業へ初選定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. CDP の概要

CDP は、環境課題に関心が高い世界の機関投資家を代表し、企業の環境への取り組みを評価し、開示を行う国際的な非営利団体です。評価は、ガバナンス、リスクマネジメント、事業戦略、目標と実績、エンゲージメント等、多岐の項目にわたる質問により行われ、リーダーシップレベル (A、A-)、マネジメントレベル (B、B-)、認識レベル (C、C-)、情報開示レベル (D、D-) の 8 段階で付与されます。

2. 評価結果

CDP 「気候変動プログラム」における「A リスト企業」評価は、気候変動に関する情報開示とパフォーマンスに関して最も透明性の高い企業に対して与えられます。2023 年度においては、全世界の本プログラム参加企業約 23,000 社中 346 社、日本国内では当社を含む 109 社が「A リスト企業」に選定されました。

なお、CDP 「水セキュリティプログラム」におきましてもリーダーシップレベルに位置する「A-」スコアを獲得しております。

本評価に関する詳細は、CDP のホームページをご覧ください。

www.cdp.net/ja



3. CDP CEO / シェリー・マデーラ氏のコメント

「環境情報の透明性の向上に一步を踏み出し、それを加速させ、2023 年の A リストに選定された企業の皆様、おめでとうございます。素晴らしいことに、2023 年の回答企業数は 24%増加しました。企業は情報開示の土台を築くことによるのみ、ネットゼロでネイチャーポジティブな未来の実現のために真剣に取り組んでいることを示すことができるのです。A リストに選定されることはスコア以上の価値があります。それは、企業が環境への影響を総合的に把握していること、移行計画のベースラインを示していること、そして極めて重要なこととして、企業がその野心を実現することができるような、高品質で完全なデータを有していることを示しているのです。「行動の 10 年」が進展し、CDP が環境リーダーシップの水準を高め続けるなか、A リスト企業の活動に決して終わりはありません。私たちは、すべての企業が自らのコミットメントを、より有意義で効果的なアクションに移していくことを期待しています。」

4. 当社のサステナビリティへの取り組み

当社は、現存不動産を活かし「100年不動産」の実現を目指す、省資源・高効率な「心築（しんちく）」事業や、クリーンエネルギー事業による再生可能エネルギーの創出と温室効果ガスの削減等、本業による環境負荷低減を推進しております。また事業活動で消費する電力を100%再生可能エネルギーとすることを目指す国際的イニシアティブである「RE100」に加盟、その達成年限を2025年とし、脱炭素社会に向けた野心的な目標を立てております。

環境課題への取り組みは、当社の長期的成長と事業継続基盤の強化に寄与するものと考えております。引き続き、脱炭素社会に向けた取り組みを推進し、サステナブルな社会実現への貢献を果たしてまいります。

なお、当社は、気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）への賛同を表明し、TCFDのフレームワークに基づいた情報開示の充実に取り組んでおります。

TCFD 提言に基づく情報開示

www.ichigo.gr.jp/pdf/esg/Ichigo_TCFD_Alignment_JPN.pdf

また、当社のサステナビリティへの取り組みをまとめたレポートを公開しております。是非ご覧ください。

いちごサステナビリティレポート

www.ichigo.gr.jp/pdf/esg/Ichigo_Sustainability_Report_JPN.pdf

以 上